

東京港 臨海部 / TOKYO 2020 施設・競技場

■オリンピック競技 ▲パラリンピック競技



①有明アーバンスポーツパーク (仮設)

- 自転車競技 (BMX フリースタイル、BMX レーシング) / スケートボード

選手村やIBC/MPCからも近いウォーターフロントエリアの有明北地区の競技場。自転車競技のBMXレーシング、BMXフリースタイルの他、スケートボードも実施されるこの会場は、アーバンスポーツの中心となる会場のひとつです。



②有明体操競技場 (仮設)

- 体操
- ▲ボッチャ

有明北地区に仮設で整備される会場です。大会時には、約12,000人の客席数を有する競技場が建設される予定です。



③有明アリーナ (新設)

- バレーボール
- ▲車いすバスケットボール

有明北地区に新しく整備されるアリーナです。大会後は、東京の新たなスポーツ・文化発信拠点としていきます。



④有明テニスの森 (既設改修)

- テニス
- ▲車いすテニス

このエリアは、日本のテニスの聖地とされています。緑に囲まれた敷地に屋外48面のテニスコートと「有明コロシアム」を備えています。



OV 晴海選手村 (新設)

選手村は中央区晴海に整備されており、住宅棟については、選手の宿泊施設として一時使用した後に、東京都が施行する市街地再開発事業において民間事業者が整備する住居等として生まれ変わる計画となっています。



⑤東京アクアティクスセンター (新設)

- 水泳 (競泳、飛込、シンクロ)
- ▲水泳

辰日の森海浜公園に新しく整備される施設。大会後は、日本水泳の中心となる世界最高水準の水泳場としていきます。



⑥アーチェリー会場 / 夢の島公園 (新設)

- アーチェリー
- ▲アーチェリー

夢の島公園内にアーチェリー会場を整備します。大会後は、アーチェリーを中心に、多様な機会を提供する施設としていきます。



⑦東京辰日国際水泳場 (既設)

- 水球

東京都における水泳の中心的・象徴的施設としての役割を担う広域的な専門施設として設置されました。



⑧海の森クロスカントリーコース (仮設)

- 馬術 (総合馬術 [クロスカントリー])

東京湾の素晴らしい眺めとドラマチックな都市景観を一度に楽しむことができる埋立地です。大会時には、馬術のクロスカントリーコースが仮設で整備されます。



IBC MPC 東京ビッグサイト (既設改修)

- ・国際放送センター
- ・メインプレスセンター

約265,700㎡の敷地に、展示ホール、国際会議場、レセプションホールなどを備える日本最大のコンベンション施設です。大会時には報道・放送センターになります。



⑨海の森水上競技場 (新設)

- カヌー (スプリント) / ボート
- ▲カヌー / ボート

都心に近い東京の臨海部に新しく整備される施設です。大会後は、アジアの水上競技の中心となる国際水準の競技場としていきます。



⑩お台場海浜公園 (仮設)

- 水泳 (マラソンスイミング) トライアスロン
- ▲トライアスロン

海や緑の自然と、レインボーブリッジなどの未来的景観が融合した観光スポットである台場地区にある公園です。大会時には、仮設で競技場が整備されます。



⑪青海アーバンスポーツパーク (仮設)

- バスケットボール (3x3) スポーツクライミング
- ▲5人制サッカー

選手村からも近い青海エリアの敷地に仮設で整備される会場です。東京湾が見える場所に位置し、バスケットボールの3x3やスポーツクライミングが実施され、世界中の若者をエンゲージする東京2020大会を象徴する会場のひとつです。



⑫潮風公園 (仮設)

- バレーボール (ビーチバレー)

ウォーターフロントの象徴であるレインボーブリッジを背景に、東京湾の美しい景色を眺めることができる公園です。大会時には仮設で協議場が整備されます。